

受賞組織の紹介(知事表彰)

☆下兵庫むらづくり委員会（坂井市坂井町下兵庫）

活動面積：152.7ha

「地域で守ろう農地と用水（みず）」をスローガンに施設の適切な保全管理のほか、景観形成に資する活動などに地域ぐるみで取り組んでいます。

地域で農業体験用の水田「育つん田」や畑を確保し、地元の子供たちに伝統的な農法での田植えや稲刈り等の農業体験の機会を提供するとともに、その収穫した米は、地域の秋祭り「ひょうご元気まつり」でのイベントで利用するほか、一人暮らしの高齢者等への慰問の際に進呈するなど、地域交流に及ぶ活動につなげています。さらに、本地域の歴史的事実に基づき、「奈良 興福寺へ献上米」として、毎年、興福寺へ収穫米の献上を行っています。

また、景観形成活動として、えちぜん鉄道の下兵庫駅の花壇整備や「一戸一鉢花いっぱい運動」、農道沿いに植栽したシバザクラやヒラドツツジの管理を継続して取り組むなど、地域内景観の向上を図る活動など多様な取組みを展開しています。

子供から高齢者まで巻き込んだ地域ぐるみでの取組みを通じ、地域の豊かさや美しさを守っていく意識が醸成・共有され、これらの取組みが永続的に行われることで、豊かで美しい農村環境が次世代に継承されるものと期待できます。



[体験農場「育つん田」での伝統的農法による農業体験]



(育つん田での集合写真)

[えちぜん鉄道 下兵庫駅の花壇整備]



[「一戸一鉢花いっぱい運動」]



受賞組織の紹介(農林水産部長表彰)

☆下新庄の自然を守る会 (鯖江市下新庄)

地域の課題である、鳥獣害対策については被害防止柵の点検・設置・撤去に近隣集落と連携しながら、地域全員参加で取り組んでいます。また、「ふるさとワークステイ」で訪れた県外の大学生とともに電気柵の点検・草刈活動に取り組んだことや県内外からの視察の受け入れなど、地域内外へ鳥獣害対策に関する理解を深めてもらう取組みも行っています。

また、地区内の水路に生息するホタル、メダカの生息環境整備や子供たちがふ化させたメダカの放流、講師を招いての希少動物勉強会およびホタル鑑賞会の開催など、地域における生態系の保全に資する活動に取り組んでいます。

さらに、町内の広報誌(年2回発行)への活動内容の掲載、動画ポータルサイトへの活動状況の投稿(下新庄の蛍鑑賞会)など、積極的に地域内外へ取組みの情報を発信し、更なる活動の普及に努めています。

多様な主体(構成団体)との共動による活動の実施や地区外の団体との積極的な交流活動等を通じ、地域の農村環境保全に資する取組みが効果的に展開され、地域の活性化につながられています。

活動面積：83.6ha



[隣接地域とともに鳥獣害対策を実施]



[「ふるさとワークステイ」との連携]



[講師を招いての希少動物の勉強会]



[町内広報誌への活動内容の掲載]

